

ドイツ語 (German)

ドイツ語入門 (Introductory German)

(工 ((機 A)1 年))

石川 榮作・教授 / 大学院ソシオ・アート・アンド・サイエンス研究部

1 単位 後期 水 7・8

(平成 19 年度以前の授業科目: 『ドイツ語入門』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『ドイツ語 (1)』)

【授業の目的】ドイツ語を学ぶことによって、異文化理解を深め、国際的感覚を身に付けることを目的とします。

【授業の概要】ドイツ語初級文法の教科書を用いて、一通りの文法事項を習得するとともに、ドイツ語の歌 (鱒, 歓喜に寄せてなど) やビデオを通じてドイツ文化の一端にも触れます。

【キーワード】ドイツ文化, 異文化理解, 比較文化, 比較言語, コミュニケーション能力

【到達目標】ドイツ語の基本的な文法事項を一通り習得するとともに、たいいていのドイツ語文章を自由に読むことができる。

【授業の計画】

1. 第 6 課 もつとビールが飲みたいです (副文/接続法第 II 式/接続法第 I 式/)
2. 第 6 課 練習問題
3. 第 7 課 早起きは三文の徳 (分離動詞/話法の助動詞/命令形/zu 不定詞/)
4. 第 7 課 練習問題
5. 第 8 課 久しぶりに会えて嬉しいです (再帰代名詞/再帰動詞/特定の意味のない es を用いた表現の例/時刻/)
6. 第 8 課 練習問題
7. 第 6 課から第 8 課までの総まとめ
8. 中間試験 (第 6 課 ~ 第 8 課)
9. 第 9 課 ベルリン- 過去と現在 (受動態/態の転換/状態受動/序数/zu 不定詞の注意すべき用法/)
10. 第 9 課 練習問題
11. 第 10 課 この道を行けば, 駅に行けますか (定関係代名詞/形容詞の比較変化/形容詞の名詞化/)
12. 第 10 課 練習問題
13. 第 9 課から第 10 課までの総まとめ
14. ドイツ映画鑑賞
15. 定期試験 (第 10 課 ~ 第 12 課)
16. 総括授業

【教科書】改訂版・菊池悦朗 『ドイツ語を楽しく一入門総合教材』 (同学社)

2000 円

【成績評価の方法】授業への取り組みと筆記試験 (中間試験と定期試験) により総合的に評価します。

【再試験の有無】有

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221234>

【連絡先 (オフィスアワー・研究室・E メールアドレス)】

⇒ 石川 (088-656-7142, ishikawa@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 毎週 金曜日 15時~ 16時)